

# 平成24年度 事務事業マネジメントシート

事業名	民間知的障害者支援施設運営費補助事業				会計	款	項目	大事	小事
政策	01	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）	主管課	障害者支援課					
施策	4-2	高齢者や障害者がいきいき暮らせる社会づくり	主管課長	増田 恒夫					

## I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	知的障害者のうち重度障害者	意図	重度障害者の日常生活の向上と社会参加の促進
事業内容	社会福祉法人が運営する重度の知的障害者(児)施設の運営費の一部を助成し、施設運営の安定を図り障害者(児)の日常生活の向上と社会的自立の促進を図る。			
事業開始から現在までの状況変化	社会福祉法人「まほろばの里」の施設運営の安定化が図られている。			

## II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成22年度	平成23年度	平成24年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
		①	つつじ園・コスモス年間延べ利用者数	15,164	16,751	17,501	
②	まほろば短期入所事業年間延べ利用者数	2,185	2,331	2,562	人	↑↑↑	
③							
④							
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） 運営費の一部を助成することにより、施設運営が安定化し、重度の重い知的障害者が日常生活の向上と社会参加の促進が図られている。
事務事業のコスト		平成22年度	平成23年度	平成24年度			
事務事業の総コスト(a=b+c)		15,074,020	15,075,760	15,071,780			
事業費(b)(円)		15,000,000	15,000,000	15,000,000			
うち一般財源		15,000,000	15,000,000	15,000,000			
職員給与費(c)(円)		74,020	75,760	71,780			
人役・職員(人)		0.01	0.01	0.01			
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)							
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

## III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

### (1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性が高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

### (2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H24)の改善計画	市内の重度障害者を受け入れる唯一の施設として、運営の安定化を図る。	③取り組みの課題	今後重度心身障害児施設が整備された後、当施設の重度の重複障害者の減少が予測される。そこで、改めて利用者のニーズを調査しながらサービスの充実に向けて取り組んでいく必要がある。
②今年度(H24)に実施した取り組み	制度に基づく障害者福祉サービスを個々の障害状況に応じ、安定的に提供した。	④今後の改善計画	介護者の高齢化により、更に短期入所の需要が増えると見込まれることから利用者ニーズを把握し、対策を図る必要がある。